

We Agri ECサイト 仲卸と連携 の大治と 商品力・物流インフラ活かし

↑<https://tokyofreshdirect.com/>を

開設。高級果物、水産品をはじめ、老舗のだし加工品や菓子、日本酒など「高品質な日本産食材」を扱う。現在は約2000商

品だが、今後5000商品

に増やし、23年末までに

20億円の売上げをめざす。

同サイトにおいても大

治が果物の供給や仕分け、

梱包を手掛ける。今後は

香港やマレーシア、イン

ドネシア、ベトナム、タ

イなどにも同様のサビー

ズ展開を考えている。

ITサービスを展開するテックファームグループで、農水産物の流通プラットフォームを手掛けるWe Agri（岩藤健二社長、東京都中央区）では、東京・大田市場の青果仲卸・大治（本多諭社長）と連携し、ECサイトによる国内外の消費者への直接販売を開始した。同グループのIT技術・ノウハウに加え、青果仲卸の商品力・物流インフラを活かす。

テックファームはイン プラットフォームは、

ターネット関連のソフト 日本語で商品情報を登録

ウェア開発、コンサル すると、海外バイヤーへ

ディングを主要事業とし の提案、受発注、英文貿

て1998年に設立。N 易書類の作成を自動的に

TTDコモのインター 行う機能を持つ。さらに

ネット接続サービス「i は「農産物のダメージリ

モード」のシステム開発 スク×それに応じた物流

などを手掛けた。201 ルート」を基に、最適な

5年からは持株会社へと 販売価格を算出すること

移行し、グループに5社 も可能だ。We Agri

を擁する。一方、We A ではプラットフォームを

griは10年に設立。18 生産者や流通業者などに

年にテックファームホー 提供し、海外の販路拡大

ルディングスと業務提携 。

し、同グループとともに

農水産物の輸出プラット

フォーム開発を進めてい

る。

「大田市場直送.com」
の配送エリアは現在、関東
甲信越、北陸、中部（除く
島しょ部）



「大田市場直送.com」
の配送エリアは現在、関東
甲信越、北陸、中部（除く
島しょ部）

「大田市場直送.com」
の配送エリアは現在、関東
甲信越、北陸、中部（除く
島しょ部）

サイトを「市場の目

利きが厳選」を打出し、

旬の野菜や果物、徳用

セットなどに加え、大治

が得意とする有機JAS

認証野菜も販売。さらに

この時期は「食欲の秋」

特集として20種類のキノ

コを扱うなど、卸売市場

ならではの幅広い調達網

を活かした品揃えとなっ

ている。

水産品は大田市場の業

者から、畜産品は他市場

から調達し、青果を合わ

せて合計約500商品を

販売。これらは市場外に

ある大治の施設で、その

日に入荷したものを仕分

け、梱包する。

利用者はリピーターが

多く、売上げは毎月30%

増のペースで増加。こう